



岸広報

岸連合自治会・岸地区福祉協議会

〒258-0112 足柄上郡山北町岸2061

発行責任者 渡辺 良孝

編集責任者 三尋木重夫

岸地区を歩く《昭和の街並再現 ②》

文 川村小学校

昭和初期開業。県道拡幅により昭和50年閉店。夏季はアイスキャンディーを販売。

昭和16年から昭和20年頃まで営業。

八幡神社祈願祭(戦時中)

昭和10年代から昭和40年頃まで営業後に移転。

ミヤハラ商店

文具店

八幡神社

川村小学校・丸山入口

プール

昭和35年頃まで営業。水菓子も販売。

ポンプ店

本屋

音楽店

開業年は大正期。昭和20年代に閉店。

山北町制施行記念大会(昭和12年4月1日)会場・川村小学校

昭和12年頃の林医院

取材協力：岸地区の方々

カメラ散策



上の写真はブルーベリーの花と実です。花は白い小さな釣鐘型。受粉すると上を向き、結実して実る1cm程の白い果実は青紫色になっていきます。果実には目の機能低下の抑制、毛細血管の強化、血栓症や動脈硬化・発がんなどの予防に効果的な成分が含まれているといわれています。果実の保存には冷凍がおすすめです。

防災訓練を各自治会単位で実施

山北町全体ではコロナ禍のため中止する自治会も有ったようですが、近年の気候変動や地震等に備え岸地区では9月4日に全自治会が実施致しました。 ~備えあれば憂いなし~

各自治会毎に実施内容は異なっていたようなのでそれぞれの様子をご紹介させて頂きます。

原耕地自治会

土のう作り体験や発電機による投光器点灯確認及び防災ビデオ鑑賞を行いました。



湯坂自治会

黄色の安否確認タオル配布による安否確認訓練と発電機操作訓練を行いました。



南原自治会

各組毎に街角消火器や防災設備等の設置場所確認や使い方の説明を行いました。



宿自治会

三角巾使用による応急手当訓練や発電機・水中ポンプ等の防災機器操作訓練を行いました。



斑目自治会

ハザードマップを基に各地区の危険箇所の再確認や土のう作り体験を行いました。



越地自治会

各組毎に安否確認訓練や消火設備等の設置場所確認及び点検作業を行いました。



夏祭り納涼花火 ～コロナに打ち勝とう～

恒例の「夏祭り納涼大会」の代替イベントとして、8月6日夜ぐみの木近隣公園前の河川敷で納涼花火(75発)が打ち上げられました。

当日、ぐみの木近隣公園の会場では親子連れなど多くの人たちが打ち上げ花火に見入り、打ちあがるたびに大きな拍手が湧きあがりました。会場にいた女子高校生3人組は『予想以上ですよ！良かった。ありがとうございました。来年もぜひ見たいです!!』と感激していました。

花火の魅力は、なんと言っても一瞬の輝きと轟、そしてあっという間に散ってしまう夢さにあります。静寂な闇夜に繰り広げられる音と光のショーは想像以上の感動とコロナ禍での心の癒しに格好のイベントでした。



賛助会員企業紹介⑤(最終回)

ありがとうございました

各企業の皆様の取材へのご協力に感謝申し上げます。

文及び写真は広報部で編集しました。掲載は順不同です。

(株)トヤマ

代表取締役社長 遠藤 克己さん



1954年に新宿区戸山町で、理化学関係の実験装置を製造する遠藤製作所を創業したそうです。

1956年には戸山精機有限会社を設立し、真空機器の製造を始め、更に1986年座間市に拠点を移しました。

その後、最高水準の実験装置の製造・試験に最適な環境を求め、道路振動に影響されない立地を慎重に選定し、2015年に新本社工場のトヤマ「モノづくりの殿堂」を丸山頂上に建設することにしたそうです。絶景の社屋は、「トヤマ平成の森」に包まれ、感性豊かな人材を育む環境づくりを進めているとのことです。

三菱ガス化学㈱山北工場 管理部 瀬戸 遼さん

山北工場は国内初の過酸化水素生産工場として、山北町施行の昭和8年に新設されました。今日でも旧社名(江戸川化学)の“江戸川”として親しまれています。

工場立地条件は電力と水利の確保、行政の熱心な誘致もあり、岸地区に工場が建設されました。



構内では協力企業を含めて約150名の方が働き、内町内在住者は3割だそうです。

以前は社宅で自治会を構成していました。しかし、現在は工場長・社宅の方々が地域行事に参加され、工場の体育館とグラウンドは地域の活動に開放されています。

岸地区の文化財紹介① ・・・ 福昌寺

岸地区には古墳時代から現代にかけて、有形・無形の文化財があります。岸地区に住んでいても意外と知られていない歴史的遺産等がありますので、紹介をしたいと思います。

今回は宿地区的「福昌寺」です。福昌寺は室町時代末期の天文4年(1535年)に創建された曹洞宗の寺院で、向原の香集寺の末寺となっています。本尊は「木造聖観音菩薩座像」で金泥塗(こんでいぬり)の作品であり、南北朝時代から室町時代にかけて足利將軍家に重用された仏師の系統を思わせる仏像とも言われ、町内の中世彫刻としては最も中央的作風を伝える作品とされています。



今年も「河村城祭り」が中止に!!

9月18日(日)に予定されていた恒例の「河村城祭り」が、コロナ禍のため3年続けて中止となりました。現在では地域おこしの一環として町をあげての行事ですが、元々は今から30年前に岸連合自治会や岸地区の有志の人々による、般若院での河村氏一族の供養(慰靈祭)が原点となっています。



2019年の河村城祭りの様子

河村氏は平安時代末期(1170年頃)から南北朝時代初期(1350年頃)まで約180年間に渡って、この地域を治めていた領主です。河村氏が築いた山城(砦)が河村城で、その規模や遺構は神奈川県内の山城としては唯一、県指定史跡に登録されています。

南北朝時代に後醍醐天皇の南朝方に協力した為、北朝方の足利尊氏に攻められ、約1年間程籠城したものの正平8年(1335年)に落城しましたが、鎌倉時代に一族の功績により、東北地方から関西地方にかけ所領を与えられました。

岸地区で実施されていた河村氏一族の慰靈祭を河村城址保存会が引き継ぎ、ここ

10年間程は城跡で開催し、前回は子孫でもある元内閣官房長官の河村健夫氏や名古屋市長の河村たかし氏他、多くの関係者が各地から参加されました。

最近では城跡での流鏑馬(やぶさめ)の演技や、山北中学校吹奏楽部の演奏等も行われ、一般の人々の参加も多くなっています。



情報コーナー

食品備蓄を見直してみましょう！！

新型コロナウイルスに感染し自宅療養となった場合や災害時に備えて食品を備蓄しておきましょう。

○どれくらいの備蓄が必要？

3日～10日分が目安です。新型コロナウイルス陽性となり、症状が出ているうちは外出ができません。症状が良くなり外出できるようになるまで困らない程度に備える必要があります。

○何を備蓄する？？

- ・日持ちするもの（レトルト食品、缶詰など）
- ・食べ慣れていて好きなもの
- ・具合が悪くても口にできるもの（ゼリー飲料、イオン飲料、おかゆなど）

☆食品は主食・主菜・副菜を組み合わせると良いです。

主食
□米類
□乾麺
□インスタント麺



主菜
□肉・魚・豆の缶詰
□レトルト食品
(牛丼、カレー等)

副菜
□野菜の缶詰
□野菜ジュース
□乾物



初めまして 赤ちゃん



竹田 桑絃(かんげん)ちゃん

保護者 郁・恵梨奈さん(湯坂)
我が家へのヒーローいつも癒しと笑顔をありがとうございます ❤️

問合せ：保険健康課健康づくり班
(健康福祉センター)
75-0822

「少年の主張」作文コンクール表彰

山北町青少年健全育成大会が、6月25日(土) 山北町生涯学習センターで開催され、小学校の部(6年生)で鈴木あおいさん(越地)が最優秀賞を受賞しました。

鈴木さんは、「ピアノと私」と題し、ピアノをとおして人と人のふれあいの中で、先生やお母さんから最後まであきらめずにやりとおす力や背中を押してくれる言葉に出会い、気付けたことや、学びなど色々な経験をもとに、これからも様々なことに挑戦していくことを主張していました。



クロスワード



※ 黒丸数字は、今号の中にヒントがあるよ
タテのカギ

- ① 9月1日は何の日
③ ある物事の途中のこと
④ 災害時などに備えて食品を〇〇〇する
⑦ 月光の明るい夜のこと

ヨコのカギ
② 8月6日に納涼〇〇〇が打ち上げられた
⑤ 雨をつかさどる神のこと
⑥ 商品に付加〇〇を付けて売る
⑦ ヤクルトスワローズのマスコット〇〇〇ロウ
⑧ 河村城跡など岸地区には多くの〇〇〇がある
⑨ ブルーベリーには病気の〇〇〇に効果的な成分が含まれている

お知らせ・今後の日程

- 12月4日(日) ふれあい交流会(中止)
1月6日(金) 消防出初式
8日(日) どんど焼き
1月(未定) 岸新春のつどい

⑩コロナ禍により行事に変更の場合があります。

編集後記

コロナに打ち勝とうを合言葉に、夏の夜空に花火が打ち上りました。花火は大音響とともに夜空を鮮やかに彩り、そして一瞬のうちに消失する。静寂な闇夜に繰り広がれる音と光のショーでした。

今号は、前号に引き続き昭和の街並み再現そして、夏祭り納涼花火、各地区での防災訓練の様子を掲載しました。